

- 1 ワシントン会議で四力国条約が結ばれたことに伴い、日本とイギリスの間で廃止された同盟を何という？
- 2 第一次世界大戦末期の1918年に、アメリカ大統領が発表した平和原則として提案された14項目からなる構想を何という？
- 3 米騒動が全国的に広がった結果、辞職に追い込まれた当時の内閣を何という？
- 4 大正時代に始まり、都市の住民が情報や娯楽を得る手段として一般的になった新しいメディアは何？
- 5 大正時代、桂太郎内閣を総辞職に追い込み、憲法に基づく政治のあり方を求めたこの運動を何という？
- 6 国際連盟の提唱国でありながら、アメリカが加盟できなかったのは、国内のどの機関の反対によるものか？
- 7 大正時代に、一定の納税額という条件をなくし、すべての成人男性に参政権を与える選挙制度を何という？
- 8 ワシントン会議では、主力艦の保有量を制限する何が合意されたか？
- 9 1918年に全国で発生し、原敬内閣誕生のきっかけとなった出来事を何という？
- 10 大正時代から昭和初期にかけて、国民が人間らしく生きる権利を保障するために掲げられた権利を何という？
- 11 「女性に太陽であった」という言葉を掲げ、大正時代の女性解放運動の中心となった人物は誰？
- 12 大正末期から昭和初期にかけて、立憲民政党とともに二大政党制を形作り、交代で政権を担当した政党は何？
- 13 シベリア出兵の影響などにより米価が急騰し、全国規模で発生した暴動を何という？
- 14 大正時代に広まった、個人の尊厳や民主主義を重んじる風潮を何という？
- 15 日英同盟の解消と同時に太平洋地域の安全保障を目的に結ばれた条約を何という？
- 16 1912年に起こった第一次護憲運動において、民衆が掲げた政治改革の目標は何というスローガン？
- 17 雑誌『青鞥』を創刊し、日本での女性解放運動の先駆けとなった人物は誰？
- 18 1932年に犬養毅首相が殺害され、政党内閣の時代が終わりを迎えるきっかけとなった事件を何という？
- 19 第一次世界大戦のさなか、戦争による食料不足や困窮を背景にロシアで革命が起こったのは何年？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	この同盟は長らく日本外交の柱でしたが、ワシントン会議でアメリカが日本の力を抑えたいと考えたことや、イギリスがアメリカとの関係を重視したことで、四力国条約の締結を機に1923年までに解消されることとなりました。		<u>日英同盟</u>	☐
2	1918年、アメリカ合衆国のウィルソン大統領は、平和の維持には秘密外交の廃止や軍備縮小、国際的な協調が必要であるとし、14項目からなる平和の原則を発表しました。		<u>十四か条の平和原則</u>	☐
3	<u>寺内正毅内閣</u> はこの混乱を抑えることができず、最終的に責任をとって総辞職しました。		<u>寺内正毅内閣</u>	☐
4	1925年、東京・大阪・名古屋で試験的な放送が始まりました。		<u>ラジオ放送</u>	☐
5	桂太郎が強引に内閣を組織したことに対し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって「憲法擁護」を訴え、大規模な国民運動に発展しました。		<u>第一次護憲運動</u>	☐
6	国際連盟はアメリカのウィルソン大統領が提唱したのですが、加盟の承認権を持つアメリカ <u>議会</u> で強い反対に遭いました。		<u>議会</u>	☐
7	吉野作造らが理論を支え、護憲運動などの高まりの中で、ついに1925年に <u>普通選挙</u> 法が成立しました。		<u>普通選挙</u>	☐
8	ワシントン会議では、主力艦の保有制限が合意され、日本・アメリカ・イギリスなどの軍艦保有量に一定の枠が設けられました。		<u>海軍の軍縮</u>	☐
9	富山県から始まった米の買い占めに反対する運動は、瞬く間に全国へ広がりました。		<u>米騒動</u>	☐
10	<u>生存権</u> とは、国民が「健康で文化的な最低限度の生活」を送る権利のことです。		<u>生存権</u>	☐
11	<u>平塚らいてう</u> は、女性の感性を活かした表現の場として1911年に雑誌『青鞥』を創刊しました。		<u>平塚らいてう</u>	☐
12	<u>立憲政友会</u> は、伊藤博文を創設者とする保守的な性格の政党であり、原敬らを輩出しました。		<u>立憲政友会</u>	☐
13	1918年、富山県の漁村から始まった主婦を中心とする「米を安く売れ」という運動は、瞬く間に全国へと広がりました。		<u>米騒動</u>	☐
14	この風潮のもとで、普通選挙運動や労働運動、女性解放運動などが盛んに行われました。		<u>大正デモクラシー</u>	☐
15	この条約は、日本、アメリカ、イギリス、フランスの4力国が、太平洋における互いの領土や権益を尊重し、紛争が起きた場合は協議を行うことを定めたものです。		<u>四力国条約</u>	☐
16	第一次護憲運動の際、国民や政党はこのスローガンを掲げて一致団結しました。		<u>閥族打破・憲政擁護</u>	☐
17	<u>平塚らいてう</u> は、1911年に女性だけの手による文芸雑誌『青鞥』を創刊しました。		<u>平塚らいてう</u>	☐
18	<u>五・一五事件</u> は、海軍の青年将校らが犬養毅首相を官邸で射殺した事件です。		<u>五・一五事件</u>	☐
19	<u>1917年</u> に、まず皇帝を退位させる革命が起き、その後にレーニン率いる社会主義勢力が権力を握る二段階の革命が進行しました。		<u>1917年</u>	☐

言えなかった用語ノート